

道路施設の老朽化対策の推進

R4予算額 22,230千円
R5予算額 48,600千円
(橋梁、トンネル点検21,600千円含む)

◆取り組み◆

- ・県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速させることとし、平成30年度までに行った**1巡目の点検**で「**早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）**」と判定されている施設について、**令和5年度までに修繕**する目標としています。
- ・大田管内の158施設（橋梁148橋、トンネル8本、大型加バート1基、門型標識1基）のうち、「**早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）**」な施設は20施設（橋梁19橋、トンネル1本）あり、そのうち13施設については修繕が完了しました。（令和5年4月現在）
- ・残りの7施設（橋梁7橋）について、今後、**老朽化対策を加速**して実施していきます。

◆施工事例◆



【橋梁修繕 R5予定】

調査設計

- （主）大田佐田線 御山橋
- （一）田儀山中大田線 井出口橋

R3施工 掛戸橋

